

健康あきしま21計画(素案)に係るパブリックコメントの結果について

No.	該当ページ	該当項目	意見の要旨	協議会の考え方
1	66-69	第4章 第1節 5 喫煙	喫煙者を減らしていくために、禁煙支援や禁煙治療費にご尽力されているところですが、 (1) 薬局が禁煙相談に対応するよう連携されてはどうか？(市・都レベルで既にされているのかも) (2) 禁煙治療費の助成額を2/3にアップされてはどうか？ 国保や高齢者医療保険などとの連携はされているでしょうか？またこの助成実績について、実績や評価を何らかの方法で公表をお願いします。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 それぞれのご意見について、計画に沿って行う施策展開の際に参考となるよう、市に申し伝えます。
2			タバコ病とされるCOPDにも取り組んでおいでのようですが、11月第三週水曜が世界COPDデーなので、スケジュールに入れてはどうか。	
3			世界禁煙デーの催しもされ、アキシマクジラの化石レプリカのライトアップに毎年ご尽力いただいておりますが、より実効性とアピールを高めるためにも、市の他の施設や医療機関・薬局、子ども施設、教育機関などへの広がりを期待しています。 <a href="https://notobacco.jp/pslaw/YGL2025gazo_koukai.pdf">https://notobacco.jp/pslaw/YGL2025gazo_koukai.pdf</a> ※喫煙率を下げっていくために、とりわけ国の健康日本21(第三次)での2032~35年度までに「望まない受動喫煙のない社会の実現」目標を見据え、私どもも以下の情報提供を進めているところです。ご理解ご協力、また連携をよろしくお願いいたします。 情報提供 2026年世界禁煙デー：「受動喫煙をなくす願い：イエローグリーンライトアップ」などにご協力をお願いします <a href="https://notobacco.jp/jstc/2026YGLirai.pdf">https://notobacco.jp/jstc/2026YGLirai.pdf</a>	
4			未成年者の喫煙ゼロ、妊婦の喫煙ゼロ目標と同じく、子どもたちの受動喫煙0(ゼロ)を重点目標に据え、子どもたちへの危害防止を絶対的に優先的に強く進めていただきたいです(いじめ・虐待でもあり、救済すべきです)。 都には受動喫煙防止条例と子どもを受動喫煙から守る条例があるのですから、下記5項とあわせ、実効化推進ができなくはないはずです。	
5			上記4項とともに、「未成年や妊娠中・授乳期中の喫煙をなくす、公共施設や事業所・屋外等における禁煙の推進、家庭内や車内など私的空間における受動喫煙の防止」など啓発にとどまらず、義務的な制度化やルール化が必須かと思えます。改正健康増進法の見直しが現在進められていて、これらの内容が盛り込まれるかどうか不明ではありますが、貴市、また都レベルでも、上記および以下の実効化推進を是非によりしくお願いします。	
6			4、5項については、学校では学校薬剤師や薬剤師会との連携、子育て支援課、こども家庭センター、学校教育課、市民課(生活保護所帯など)の関与などが可能でしょうし、保護者への働きかけが必須かと思えます。 医師会関連で、小児科医、医療機関などの協力はどうか？(計画に既に入っているかもしれませんが)	

No.	該当ページ	該当項目	意見の要旨	協議会の考え方
7	77-87	第4章 第2節 生活習慣病の発症予防と重症化予防	77ページの第2節「生活習慣病の発症予防と重症化予防」に認知症も入れ、触れてはどうか。 認知症発症には多くの要因がありますが、喫煙の影響もかなりあると指摘されているところで、若年からの生活習慣の改善により、認知症の予防は可能で、そのエビデンスが多く集積されてきています。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 生活習慣病と呼ばれる疾病であることを前提に、その発症及び重症化の予防を視点としているため、現行の記載内容とさせていただきます。
8	14	第2章 第1節 7 健康教育事業の実施状況	ヘルスアップ教室やいきいき元気教室に参加者がかなり多く、こうした健康教室の需要が多くあると思われる。 回数を増やしたり、民間、市民団体との共同など、検討してほしい。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 計画に沿って行う施策展開の際に参考となるよう、市に申し伝えます。
9	17	第2章 第1節 10 スポーツ施設等の利用状況	特に中高年の行えるスポーツの施設が少ない。 17ページにあるようにスポーツセンター、みほり体育館以外に室内でできる場所が限られる。 エンシスでは会議室は1部屋のみ。他は市民会館以外は有償になる。また、工事中など取り合いで活動が制限されている。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 当該箇所も含めた市内の活動可能施設に関しては、各施設・関係各所とも十分協議するよう市に申し伝えます。
10	34	第2章 第3節 2 数値目標の達成状況	34ページにある、運動不足、糖尿病、趣味生きがいを持つ高齢者共に現状値Dという現状から、既存の市の機関だけではなく、つながりから運動習慣をひろめる知識と機会をつくることが必要だと思われる。健康ポイントの周知が低いのも、市民のニーズと合わないからなのではないか。 例えばビッグのイオンにはヘルスマーターが設置されている。こうした健診チェックできる所や民間の機関での運動できる場所、市民団体の紹介が公式LINEでもできたりマップを使えたらどうか。 運動をしている市民団体もあいぽっくで紹介してもらえる機会がほしい。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 計画に沿って行う施策展開の際に参考となるよう、市に申し伝えます。
11		全体	今回の計画からライフステージではなくライフコースを通じた健康づくりに取り組む計画となったと受け止めました。生涯を通じての取り組みに期待しています。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。
12		全体	健康に関心のない方も、自然と健康になれる取り組みを進めていく計画となっていることを評価しています。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。